

2020年度事業報告書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

特定非営利活動法人 人と動物の共生センター

1 事業の成果

法人設立9年度にあたり、組織基盤の強化と各種事業の着実な進展を行うことができた。特に新型コロナウイルスの蔓延によって、オンラインでの情報提供の機会が増え、そのノウハウを蓄積することができた。

伴侶動物のしつけ教室の企画運営事業では、新型コロナウイルスの蔓延、緊急事態宣言の発令を受けて、4月10日～5月31日まで、教室の開催中止、実施規模の縮小を行った。その結果、2020年度から8.2%減となる、3650組の利用があり、適正飼育法を伝えることができた。伴侶動物の問題行動の解決援助事業では、178件の新規相談を受け付け、カウンセリング・行動診療を行った。伴侶動物の飼育方法についての情報提供事業については、家庭犬共生アドバイザー養成講座(参加者:15名)開催し有益な情報提供ができた。人と動物の共生に関する社会教育事業においては、ONELifeチャンネルを開設し、動物幸福論(11回開催)、問題行動解決塾(14回開催)、パピークラスオンライン(30回開催)など、オンラインでの活動を中心に実施した。自然災害等に備えた、人と動物の防災事業では、ペット防災カレンダーを発行し、約2万冊(2021年4月はじまり含む)を配布した。全国動物避難所マップ設立事業については、全国の専門家とともにミーティングを重ね、マップサイト構築のための準備を進めた。当法人の動物避難所については、7月8日、9月7日に、豪雨により岐阜市蔵前に高齢者等避難情報が発令されたことを受けて開設した。利用者はいなかった。ペット後見互助会企画運営事業では、生命保険信託を活用したペット後見の引き受けを開始し、合計9名の相談を行い、うち2名と契約し、契約者は合計4名となった。人と動物の共生に関する調査、研究事業では、「全国ロードキル調査」を実施した。野外で繁殖する動物の繁殖抑制事業では、野外で生活する猫について、TNRを実行することのできる人員を増やすことを目的として、獣医師、先駆的な活動のNPOなどから専門的な情報提供を行う「猫問題解決ボランティア育成プログラム」をオンラインで開催した。ペット産業の社会的責任推進のための調査、研究、提言事業では、株式会社AHBの行うパートナードッグ&キャットプログラムにおいて設置されたアドバイザーボードに参加し、社会的責任の推進について意見をを行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
伴侶動物のしつけ教室の企画運営事業	ドッグ&オーナーズスクールONELifeの運営を行い、年間のべ3650組(2017年度:3795組/2018年度:4074組/2019年度:3979組)の犬と飼い主への指導を行った。緊急事態宣言下でのレッスン縮小によりレッスン数が減少した。パピークラス体験数は333組(2017年度:269組/2018年度:323組/2019年度:326組)と、昨年度から2%増加した。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)5人	(D)犬の飼い主 (E)のべ3650組	15,964
伴侶動物の問題行動の解決援助事業	ぎふ動物行動クリニックの運営を行い、問題行動の解決の支援を行った。新規相談数は、178件(2017年度:83件/2018年度:125件/2019年度:127件)と、40.2%増加した。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)2人	(D)犬猫の飼い主 (E)178組	6,990
伴侶動物の飼育方法についての情報提供事業	家庭犬トレーニングアドバイザー養成講座では、10回連続講座を定員30名募集し、15名が応募し、実施した。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)2人	(D)犬猫の飼い主 ペット関連事業従事者 (E)のべ150人	937
人と動物の共生に関する社会教育事業	ONELifeチャンネルを開設し、動物幸福論(11回開催)、問題行動解決塾(14回開催)、パピークラスオンライン(30回開催)など、オンラインでの活動を中心に実施した。	(A)通年 (B)オンライン (C)10人	(D)一般 (E)のべ3000人	3,421

自然災害等に備えた、人と動物の防災事業	ペット防災カレンダーを発行し、約2万冊(2021年4月はじまり含む)を配布した。全国動物避難所マップ設立事業については、全国の専門家とともにミーティングを重ね、マップサイト構築のための準備を進めた。当法人の動物避難所については、7月8日、9月7日に、豪雨により岐阜市蔵前に高齢者等避難情報が発令されたことを受けて開設した。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)10人	(D)一般飼い主 (E)不特定多数	4,017
ペット後見互助会企画運営事業	2017年度より実施している、個別相談を継続し、9件の個別相談を行った。終生飼育契約は2件行い、契約数はのべ4件となった。終生飼育契約を結んだ会員の入院などに備え、緊急保護計画書を作成した。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)8人	(D)一般飼い主 (E)のべ20人	1,741
人と動物の共生に関する調査、研究事業	全国ロードキル調査のアンケートを実施した(未発表)。	(A)— (B)— (C)—	(D)— (E)—	0
野外で繁殖する動物の繁殖抑制事業	全9回の猫問題解決ボランティア育成プログラムをオンラインで開催し、ロードキル、TNR活動について広く情報提供を行った。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)3人	(D)一般市民 (E)のべ270人	921
ペット産業の社会的責任推進のための調査、研究、提言事業	株式会社AHBの行うパートナー犬&キャットプログラムにおいて設置されたアドバイザーボードに参加し、社会的責任の推進について意見を行った。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)2人	(D)ペット産業従事者 (E)不特定多数	1,591
動物の保管に関わる事業	ペットホテルの運営を行った。	(A)通年 (B)法人事務所 (C)3人	(D)一般飼い主 (E)のべ100人	889

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位:千円)
物品販売に関わる事業	犬に関連した物品の販売を行った。	(A) 通年 (B) 法人事務所 (C) 2人	2,852